

重層的支援体制整備事業シンポジウム

地域福祉コーディネーター事業説明



社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

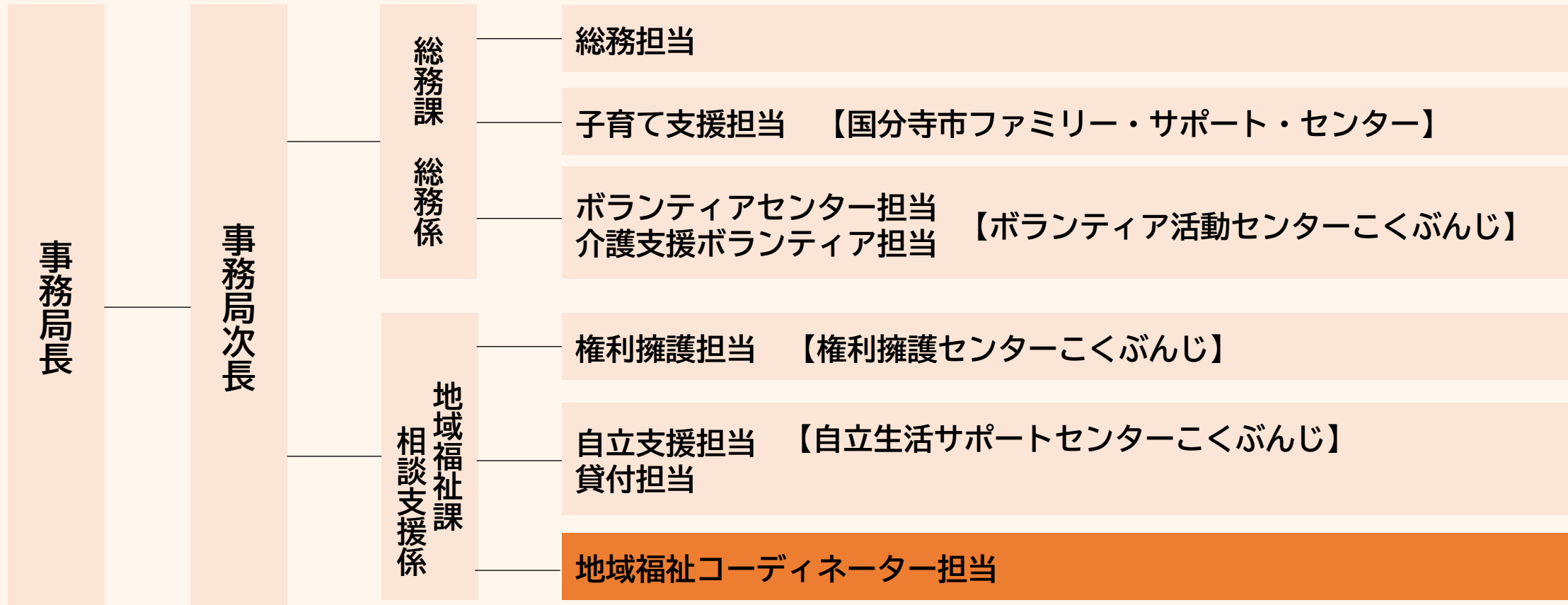
地域福祉課 相談支援係 地域福祉コーディネーター担当

地域福祉コーディネーターは、国分寺市重層的支援体制整備事業として受託し、国分寺市社会福祉協議会に配置されました。

1. 国分寺市社会福祉協議会について

基本理念

お互いに支え合い助け合う国分寺をめざして



3. 地域福祉コーディネーターの4つのキーワード

キーワード 1



きづく

積極的に地域に出向き、地域のニーズを把握します。

キーワード 2



うけとめる

どんな相談や困りごともうけとめ、寄り添いながら一緒に解決に向けて取り組みます。

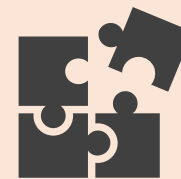
キーワード 3



つなぐ

支援が必要な方を専門機関につないだり、地域の皆さんや関係機関とネットワークを強くします。

キーワード 4



つくる

地域に必要な取り組みや仕組みなどを皆さんと一緒に考えていきます。

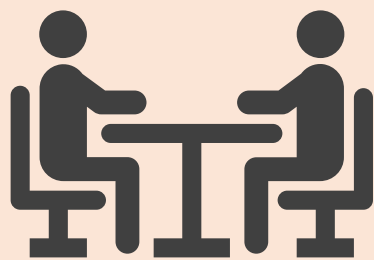
4. 地域福祉コーディネーターの活動について

地域福祉コーディネーターは個人の困りごとを地域の困りごととして捉える視点を持ち、地域支援を行うなど**個別支援と地域支援を一体的**に行っています。

個別支援

(個人のご相談への対応)

どこに相談したらよいかわからないお困りごとや**気になること**など様々な相談に幅広く対応します。解決に向けて関係機関と連携して一緒に取り組みます。



-----支援内容-----

- 相談支援
- 必要なサービス等につなぐ
- 関係機関や活動団体と連携 など



地域支援

(地域活動のご相談への対応)

地域活動の立ち上げや**運営**で困っていることなどに幅広く対応します。解決に向けて関係機関や地域の皆さんと一緒に取り組みます。



-----支援内容-----

- 新たな地域活動の立ち上げ支援
- 地域活動の運営支援
- 活動団体等とのネットワークづくり など

6. 福祉の総合相談窓口(愛称:丸っとふくまど)について

そのお困りごと、
丸っと
相談無料
秘密厳守

私たちが受け止めます

福祉に関する相談員がさまざまな相談を受け止め、
解決に向けてサポートします。

「困っていることや不安があるけど、どこに相談したら良いか分からない」とお困りの際はぜひ、ご相談ください。
窓口に来られない方は電話・メールだけではなく、ご自宅へ訪問もできます。

こんなお困りごとはありませんか？

- ✓ 子育て、障害、介護など悩みが何個もある。
- ✓ どこに相談したら良いか分からない。
- ✓ 近所に心配な家庭がある。
- ✓ 家族がひきこもりで悩んでいる。 …など。

詳しくはこちら

丸っとふくまど 毎週水曜日 9時～17時(祝日・年末年始を除く)
(福祉の総合相談窓口)
担当 地域福祉コーディネーター ☎ 042-328-6820
市役所第2庁舎1階 ✉ fukumado@ko-shakyo.or.jp
重層的支援体制整備事業の一部を国分寺市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーターへ委託しています。

相談者の属性、世代に関わらず、どこに相談したら
よいか分からない「困りごと」を受け止め、適切な
部署や支援機関へつなぎます。

相談日時

毎週水曜日 午前9時～午後5時まで
(祝日、年末年始を除く。)

開設場所

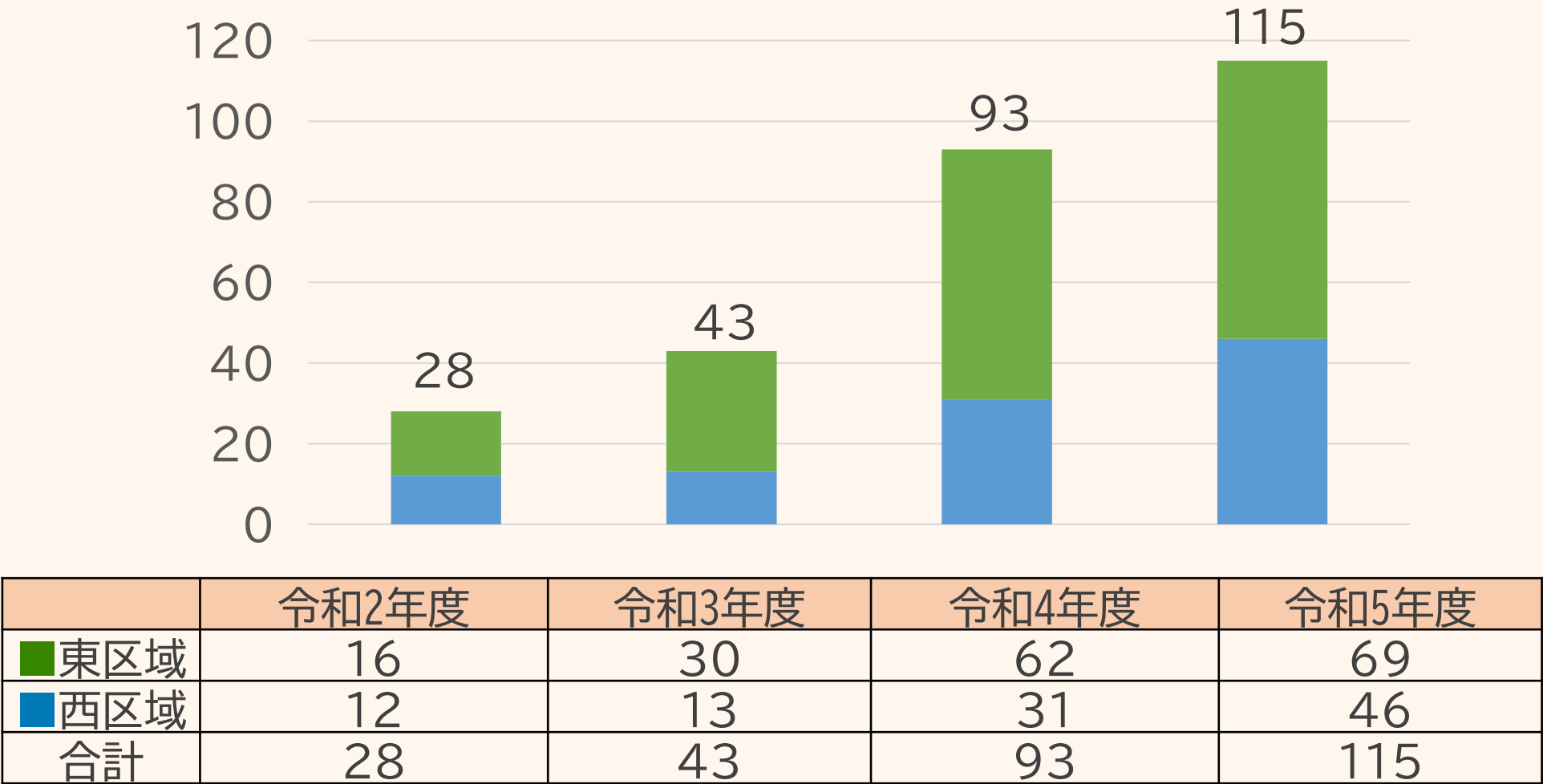
市役所2階
地域共生推進課窓口

出張窓口を開催中

- 東区域(第4木曜日)
にわには(東元町1-31-13)
 - 西区域(第2土曜日)
坂の上のひとつ(西町4-8-20)
- ※いずれも午後1時～午後4時まで

6. 個別支援の相談件数等

新規相談件数の年度推移(個別)



6. 個別支援の相談件数等

相談内容及び背景

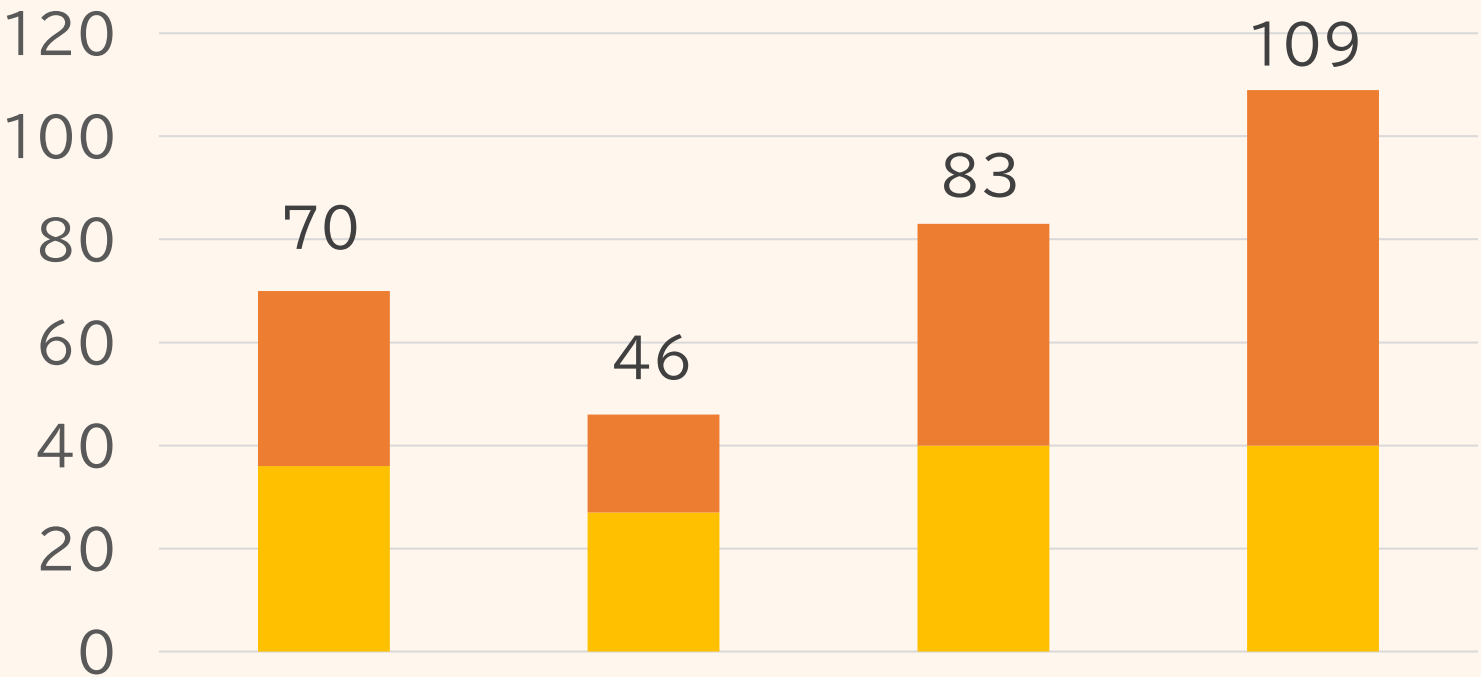
上位	令和2年度		令和5年度	
1	障害	18.3%	その他	21.5%
2	経済的困窮	15.0%	障害	17.4%
3	(同率) 近隣トラブル 不登校・ひきこもり	13.3%	不登校・ひきこもり	14.8%
4			経済的困窮	14.4%
5	その他	6.7%	病気・けが	10.7%

その他の一例
ペットの飼育困難、異臭トラブル、地域の居場所情報が知りたい、転居先探しを手伝ってほしい、子ども 食堂に食材を寄付したい、生きづらさがあるので話を聞いてほしい、など

相談内容及び背景の分類項目
「病気・けが」「障害」「外国籍」「住居不安定」「自殺企図」「依存症」「虐待」「家庭での養育困難」「不登校・ひきこもり」「非行」「家庭内暴力」「家族の不仲」「ニート(※)」「就労不安定」「ゴミ屋敷」「介護」「近隣トラブル」「その他」

7. 地域支援の相談件数等

新規相談件数の年度推移(地域支援)



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
東区域	34	19	43	69
西区域	36	27	40	40
合計	70	46	83	109

7. 地域支援の相談件数等

相談内容

上位	令和2年度		令和5年度	
1	その他	34.3%	その他	34.6%
2	(同率) 会議参加 防災	12.9%	会議参加	28.0%
3			居場所づくり	9.3%
4	居場所づくり	8.6%	活動場所	8.4%
5	(同率) 集いの場 見守り体制構築	7.1%	地域イベント協力	6.5%

「その他」の一例
作った野菜を子ども食堂で使ってもらう仕組みを作りたい、関係機関との関係づくり・連携したい、
広報活動に協力してほしい、衣類や食品を寄付したい、地域福祉コーディネーターの説明をしてほしい、
研修や講座に参加してほしい など

8. 個別支援(多機関協働事業)

相談内容 **地域包括支援センターから**高齢のお父さんが亡くなると**ひきこもり状態にあるAさん(50代)**と関わるができなくなるため、今からAさんに関わって欲しい。

支援内容



地域包括支援センターと自宅へ訪問

Aさん宅に月1回訪問してAさんの話を聞くなど関係づくりを行った。



障害福祉サービスの情報提供

障害の支援関係機関に繋がるよう、障害福祉サービスの情報提供を行った。



障害福祉課に同行

Aさんから障害福祉サービス利用の希望があったため、手続き等の支援を行った。



相談支援事業所につなぐ

障害の相談支援事業所の見学に同行し、相談支援事業所と役割分担をしながらつないだ。

現在の様子

相談支援事業所が支援の中心となり、**相談員の方と一緒に生活しやすい環境づくりを行っている**。Aさんが苦手なことを支援者が支援することで、**自分でできることが多くなり**、今まで以上にプライベートな話もしてくれるようになった。

9. 地域支援(生活困窮者等のための地域づくり事業・参加支援事業)

事例② ひきこもり当事者とその家族と一緒に立ち上げた当事者会と家族会



相談者

当事者会や家族会を立ち上げたい人

相談内容

近隣市にひきこもり当事者会や家族会があるが市内には少ないため、会を立ち上げたい。



9. 地域支援(生活困窮者等のための地域づくり事業)

ひきこもり当事者会・家族会の立ち上げ支援の経過

01

市内外へ
地域アセスメントを行う。

- ひきこもりに関わる相談件数が**増加**したことがきっかけとなる。
- 市外のひきこもりに関わるイベントや家族会、研修会等に参加して情報収集を行った。
- 市内にひきこもりの当事者会や家族会が**少ない**ことが判明した。
- キーパーソンに出会い、立ち上げに向けて話し合いを行った。

02

ひきこもりの
問題を啓発する。

- 当事者会と家族会の立ち上げに向けて、市内で「ひきこもり」の問題の啓発と当事者会と家族会の立ち上げに関心がある方を集め、必要性を話し合った。
- キーパーソン等と不登校・ひきこもり講演会を企画した。
- 不登校・ひきこもり講演会を実施**。第1部では基調講演とディスカッション、第2部では当事者・家族・支援者に分かれ、交流会を行った。

03

立ち上げに向けて
茶話会を実施する。

- 講演会で家族会と当事者会に関心がある方に声をかけ月1回茶話会を行った。
- キーパーソンと一緒に参加者と開催日や場所、名称、方針など**具体的な内容を考えた**。
- 広報のため、チラシ作成やXの開設等を行った。
- 運営メンバーと運営に関して話し合った。

04

月1回程度の
活動を開始する。

- 運営メンバーのサポート(場所取り、情報提供、司会のサポートなど)を行う。
- 支援関係機関に立ち上げたことを情報共有する。
- 個別相談があったケースを活動に繋げる。
- 定期的に社協のFacebookとXで情報発信を行う。



ぽかぽかてらす (ひきこもり当事者会)

本多公民館での活動の様子



本町南町八幡神社の社務所を お借りしたの活動様子





おひさまてらす (ひきこもり家族会)

福祉センターでの
活動の様子

10. まとめ

01 どこに相談したらよいか分からない困りごとを受け止め、関係機関や地域住民と一緒に解決に努めます。

各区域に2名の地域福祉コーディネーターが配置され、相談内容や分野を問わず、幅広く相談に対応しています。電話や来所、メールでの相談だけでなく、ご自宅への訪問や話し合いへの参加なども可能です。

02 複雑化・複合化したケースへの対応について重層事業が活用できる。

地域福祉コーディネーターは相談支援包括化推進員を兼ね、支援会議・重層的支援会議を活用した複雑化・複合化したケースへの対応について検討することができます。

03 個別支援・地域支援を一体的に実施している。

個人の困りごとを地域の困りごととして捉える視点を持ち、地域支援を行うなど個別支援と地域支援を一体的に行っています。

地域福祉コーディネーターの日々の活動を
SNSで発信中です。

国分寺市社協Facebook・Instagram・Xでご覧ください♪



お問い合わせ



東京都国分寺市戸倉4-14
国分寺市立福祉センター内



月～金曜日 午前8時30分～午後5時00分
(祝日・年末年始を除く)



042-324-9232



042-324-8722



chiiki@ko-shakyo.or.jp